



300年以上の歴史と伝統 ガラス工芸の世界に浸る

富山ガラス工房

ガラスのまち富山市。実は、300年以上の歴史と伝統を有する富山県の売薬に由来があります。明治・大正期、薬を入れる薬瓶をつくるため、富山ではガラス産業が発達し、現在のガラス文化が出来上がりました。富山ガラス工房は、技術と芸術、産業と文化を結ぶガラス造形作家の支援活動拠点。美しいガラス作品を観て、触れて、自分だけのガラス作品の制作体験ができます。

受入人数 体験：10～40名(体験内容による)

世界にひとつだけのオリジナルガラス作品に挑戦！



【見学内容】

作家のデモンストレーションを間近で見られる。

【体験内容】

吹きガラス体験、ペーパーウエイトづくり体験、オリジナルアクセサリーづくり体験、ガラス万華鏡づくり体験など。

※特に吹きガラス、ペーパーウエイトなどの熔けたガラスを扱う体験の場合は、安全のため、長ズボン、スニーカー着用推奨
※一部体験については、出張体験も可能(場所、メニュー等は要相談)



Time Schedule

【吹きガラス体験】

所要時間：約3時間

解説
(10分)

制作体験
(約3時間 ※20名以上の場合)

【ガラス万華鏡づくり体験】

所要時間：約1時間

ガラス万華鏡づくり体験
(60分)

プチ知識「富山の売薬について知ろう」

「先使用后利」の仕組みを知っていますか？

300年以上前から「売薬さん」によって継承される独自の販売システム。常備薬の入った薬箱を各家庭に預け、次回訪問したときに薬の使用状況を確認、補充して、使用した薬の代金だけ請求する。使用歴に応じた薬の配置や健康アドバイスが行えるなど、マーケティングの原型がそこにあります。



Information

【富山ガラス工房】

- 場所 / 富山市西金屋85
- 開館時間 / 9:00～17:00
- 料金 / 入館・見学：無料
体験：800円～(体験内容による。要問合せ)
- 受入可能期間 / 通年(年末年始は休館日)

● 問合せ / 富山ガラス工房 第2工房
076-436-3322

Access ■ 北陸自動車道 富山西ICから約5分

学校での事前学習

- 富山のガラス産業について調べる
- 身近にあるガラス製品を探す

現地学習

- ガラスの作品ができるまでの工程を学び、実際に自分の手で作品を完成させる
- ガラス作家とふれあい、作品に対する思いや苦労、やりがいを知る

旅行後の事後学習

- 作家との交流を通して、自分の将来について考える
- 産業と文化の関わり合いについて考える

